

文 化 財

1 文化財の重点施策

地域の歴史資産・文化財・文化を大切に守り育てるとともに、持続可能な公開活用を推進する。

- (1) 文化財の適正な管理
- (2) 史跡等の整備・活用に向けた調査と計画の立案
- (3) 文化財所有者等への支援
- (4) 歴史資産価値についての教育・啓発事業

2 文化財保護事業

(1) 文化財保護審議会

文化財の保存及び活用のために必要な措置を講じ、市民の文化的生活の向上に資するため、諮問機関として伊豆の国市文化財保護審議会を設置している。

審議会は、教育委員会の諮問に対し、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、必要と認める事項を教育委員会に建議する。

内 容	実施日	実施内容
市内文化財現況調査	令和6年4月22日	文化財保護審議委員による願成就院本堂の現況調査を実施
文化財指定調査	令和6年5月～ 令和7年3月	市に寄託された「柏木家文書」について、近代文書の専門家による調査と目録作成を実施
第1回文化財保護審議会	令和6年8月12日	市指定文化財の名称変更及び指定候補の調査事業等について協議を実施
第2回文化財保護審議会	令和7年2月11日	市指定無形民俗文化財2件の名称変更を承認。「大仁の三番叟」を「大仁神社の三番叟」に、「三福の三番叟」を「三福熊野神社の三番叟」に変更した。

(2) 歴史・文化拠点施設整備推進

当市の多様な文化財やこれまでの研究成果の公開・発信、子どもたちが郷土の歴史を学び、体験できる空間の提供、市内の歴史・観光周遊の拠点となることを目的に、新たな文化財展示施設の整備に着手し、展示製作業務や施設建設工事を発注した。

○主な事業

(単位：円)

事 業	事業費	内容
伊豆の国市文化財展示施設展示設計・製作・設置業務	296,450,000	展示設計・製作・設置1式
伊豆の国市文化財展示施設整備基本・実施設計業務	46,640,000	基本設計・実施設計1式
伊豆の国市文化財展示施設建設工事監理業務	16,500,000	工事監理1式
伊豆の国市文化財展示施設建設工事	646,800,000	建設工事1式

(3) 遺跡発掘調査事業

周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内及び周辺で行われる工事において、試掘・確認調査、記録保存を目的とした本発掘調査を実施した。

(4) 文化財管理事業

市内文化財を適正に管理するため、史跡等の草刈り及び樹木の剪定を実施した。

また、文化財所有者に対しては、文化財の修理、管理に要する費用の一部を補助金として支出した。

○主な事業

(単位:円)

事業	事業費	内容
植木等管理業務	2,128,795	史跡北条氏邸跡（円成寺跡）ほか

○補助事業

(単位:円)

事業	事業費	事業概要
文化財保存等事業費補助金 (江川家住宅管理事業)	220,000	重要文化財江川家住宅の防災設備の点検、防災設備修繕（自動火災報知設備・屋外消火栓）に対する補助
文化財保存等事業費補助金 (江川家関係資料保存修理事業)	572,000	重要文化財葦山代官江川家関係資料の保存修理に対する補助

(5) 葦山城跡保存活用

将来的な国史跡指定を目指す葦山城跡の適切な維持管理・活用を行い、公開エリアの環境整備を充実させることで、価値を広く市民に伝える。

○主な事業

(単位:円)

事業	事業費	概要
山林整備業務	702,000	本城地区、芳池地区の草刈等
葦山城跡遊歩道補修工事	1,300,000	葦山城跡本城地区の階段及び手摺の補修工事の前払金。工事費用残金 2,165,000 円は、繰越明許費として令和 7 年度に支払い

3 世界遺産推進事業

(1) 世界遺産推進

葦山反射炉の歴史・価値等を広く周知し、世界遺産として求められる管理保全及びインタープリテーションを適切に推進する。

○葦山反射炉入館者数

(単位:人)

入場券		無料・免除	計
一般	小・中学生		
80,476	7,856	8,716	97,048

○インタープリテーション

内 容	参加者数	摘 要
韮山反射炉の日記念イベント (令和6年7月13日)	49人	7月8日の「韮山反射炉の日」を記念して、ノベルティグッズ配布、鋳物づくり教室、伊豆半島ジオパークと韮山反射炉を愛する会のブース出展を行った。
韮山反射炉講演会 (令和6年9月29日)	130人	小説家植松三十里氏による講演「韮山から諸藩に広がった反射炉ブーム」を実施した。
世界遺産出前講座 (令和6年11月5日)	57人	韮山小学校4年生を対象に、「韮山反射炉保存の道のり」と題した出前講座を実施した。
韮山反射炉検定 (令和6年10月1日 ～令和6年12月27日)	381人	市内中学校3校において、1年生を対象に40問択一式の検定試験を実施した。
「世界遺産」PR イベント (①令和6年11月16日) (②令和6年12月7日)	①500人 ②441人	「富士山」及び「明治日本の産業革命遺産」に関する広報を目的とし、県内西部の大型商業施設においてPR活動を実施した。
世界遺産県民講座 (令和7年3月1日)	26人	富士山世界遺産センター准教授青木慎一氏と、伊豆の国市文化財課工藤雄一郎課長による、富士山及び明治日本の産業革命遺産に関する講座を開催した(静岡県主催)。
韮山反射炉を対象とした学習活動(通年)	—	市内小中学校の児童生徒が、現地見学や地域学習を通じて韮山反射炉について学んだ。

(2) 韮山反射炉保存管理

令和2～3年度に実施した保存修理後のモニタリングに資するため、3Dレーザースキャナーによる測量を実施した。

(単位:円)

事 業	決算額	契約先	内容
測量業務委託料	495,000	(株) コンステック	韮山反射炉3D スキャナー測量業務

4 郷土資料館

中央図書館2階の展示室を中心に、展示、体験学習、リファレンス対応を通して伊豆の国市の歴史についての理解を深める活動を実施した。

○主な事業

内 容	摘 要
展示室入場者数	2,933人

企画展示	伊豆長岡温泉 (令和6年4月27日 ～令和6年7月25日)	伊豆長岡温泉は、「古奈温泉」と「長岡温泉」をあわせた呼称。古い絵葉書と現在の写真で、伊豆長岡温泉の移り変わりを紹介
	郷土史料館の収蔵品 (令和6年7月27日 ～令和6年10月24日)	市内の遺跡から出土した木製品、市民から寄贈された昔の道具(民具)など、資料館で保管している歴史資料を紹介する展示
	葦山城と北条氏の伊豆支配 (令和6年10月26日 ～令和7年1月30日)	葦山城跡から出土した遺物と、戦国大名北条氏による伊豆地域の支配のあり方がわかる史料を展示
	葦山譚索「ハナシ」で辿る記憶と記録 (令和7年2月1日 ～令和7年4月27日)	國學院大學説話研究会が葦山地区の市民から聞き取った、災害・伝説・不思議な体験にまつわる「ハナシ」を写真と合わせて展示
刊行物「資料館だより」発行	①vol.11 特集記事「伊豆長岡温泉」「郷土資料館の収蔵品」など(10月31日発行) ②vol.12 特集記事「葦山城と北条氏の伊豆支配」など(3月31日発行)	
出張講座(勾玉づくり、火起こし体験等)	①山木遺跡ミニ講座と火起こし体験(学校向け出張授業) ②はにわづくり・勾玉づくり教室・網代編み(ワークショップ) ③ちょっと昔の暮らしを見てみよう!・郷土資料館見学(学校向け授業)	

5 指定等文化財

○指定等件数

(単位:件)

	有形		記念物		民俗	
	建造物	美術 工芸品	史跡	天然 記念物	有形	無形
国指定	1	4	6	1	1	
国登録	4					
県指定	1	10				
市指定		19	8	3	1	6
計	6	33	14	4	2	6

○国指定等文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者
史跡	葦山反射炉	—	大正11年3月8日	中	国有
	願成就院跡	—	昭和48年2月14日	寺家	(宗)願成就院 (宗)守山八幡宮 伊豆の国市
	伝堀越御所跡	—	昭和59年10月8日	寺家 四日町	伊豆の国市 民有地
	北条氏邸跡(円成寺跡)	—	平成8年9月5日	寺家 中条	伊豆の国市
	葦山役所跡	—	平成16年9月30日	葦山葦山	(公財)江川文庫 ほか
	北江間横穴群	—	昭和51年12月27日	北江間	伊豆の国市 民有地
重要文化財 (建造物)	江川家住宅	7棟 附8棟	昭和33年5月14日	葦山葦山	(公財)江川文庫
国 宝 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像 木造不動明王及び二童子 立像 木造毘沙門天立像 附 木造五輪塔形銘札	5 軀 附 4 枚	平成25年6月19日	寺家	(宗)願成就院
重要文化財 (歴史資料)	葦山代官江川家関係資料	38,581 点	平成25年6月19日	葦山葦山	(公財)江川文庫
重要文化財 (歴史資料)	葦山代官江川家関係写真	461 点	平成25年6月19日	葦山葦山	(公財)江川文庫
重要文化財 (考古資料)	石櫃 若舎人の刻銘 がある 附 須恵器	1 箇 附一括	平成5年6月10日	長岡	伊豆の国市
重要有形 民俗文化財	山木遺跡出土の 生産・生活用具	239 点	昭和41年6月11日	三福	伊豆の国市
天然記念物	地震動の擦痕	1 箇所	昭和9年1月22日	南江間	伊豆の国市
登録 有形文化財	中川家住宅 (旧高井治兵衛別荘)	4 棟	平成18年3月27日	奈古谷	個人
	旧菅沼家住宅(知半庵)	2 棟	平成24年2月23日	吉田	個人
	三養荘(旧岩崎久彌別邸) 本館	7 棟	平成29年6月28日	壺之上	法人
	旧新津家別邸	3 棟	令和6年8月15日	奈古谷	法人

○県指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者
有形 (建造物)	旧上野家住宅	1 棟	昭和52年12月20日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	木造金剛力士像	2 軀	昭和50年3月25日	奈古谷	(宗)国清寺

有形 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	平成13年 3 月 15 日	寺家	(宗)願成就院
	木造地藏菩薩坐像	1 軀	平成13年 3 月 15 日	寺家	(宗)願成就院
	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	昭和52年 3 月 18 日	南江間	(宗)北條寺
	木造観音菩薩坐像	1 軀	昭和52年 3 月 18 日	南江間	(宗)北條寺
有形 (絵画)	飲中八仙書画	対幅	昭和42年10月11日	萑山多田	個人
有形 (工芸)	牡丹鳥獸文繡帳	3 帳	昭和52年 3 月 18 日	南江間	(宗)北條寺
有形 (書籍)	紺紙金字法華経	10 卷	昭和52年 3 月 18 日	長岡	(宗)宗徳寺
有形 (美工品)	梵鐘	1 口	昭和35年10月17日	萑山金谷	(宗)本立寺
有形 (考古資料)	仲道A遺跡出土 縄文草創期遺物一括	一括 (773 点)	平成12年 3 月 17 日	三福	伊豆の国市

○市指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者 等
有形	弘法石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	大日石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	蛇石乾元地藏	1 基	平成14年 5 月 17 日	奈古谷	個人
	中世在銘石造物群	4 基 1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	中條	(宗)眞珠院
	蛭島碑記	1 基	平成 2 年 7 月 5 日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	西琳寺弥勒菩薩	1 基	平成 3 年 9 月 5 日	古奈	(宗)西琳寺
	釈迦如来坐像	1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	奈古谷	(宗)国清寺
	観音堂十王像	13 点	平成 9 年 8 月 26 日	奈古谷	奈古谷区
	無二法一坐像	1 軀	平成 5 年 4 月 27 日	下畑	(宗)永明寺
有形 (美工品)	鰐口 附棟札	1 口 附 1 枚	平成 9 年 8 月 26 日	奈古谷	奈古谷区
有形 (歴史資料)	荒木神社の俳額	1 面	平成31年 3 月 26 日	原木	(宗)荒木神社
有形 (古文書)	豊臣秀吉掟書	1 点	平成15年 6 月 27 日	三福	伊豆の国市
	神益中島村絵図	1 点	平成15年 6 月 27 日	三福	伊豆の国市
	香山寺文書	3 通	令和 2 年 2 月 25 日	萑山山木	(宗)香山寺
	北條寺文書	14 通	令和 4 年 3 月 25 日	南江間	(宗)北条寺

有形 (考古資料)	大平A遺跡 山形押型文土器	1点	昭和62年10月1日	三福	伊豆の国市
	公蔵免遺跡出土縄文土器 一括	一括	平成15年6月27日	三福	伊豆の国市
	大塚4号墳出土遺物	一括	令和3年2月24日	下畑	伊豆の国市
	大塚6号墳出土遺物	一括	令和3年2月24日	下畑	伊豆の国市
史跡	平石古墳	1基	平成元年4月1日	守木	(宗)随応寺
	剣刀神社	1棟	昭和42年3月1日	戸沢	戸沢区
	最明寺時頼の墓	1基	昭和42年3月1日	長岡	(宗)最明寺
	北条義時の墓	2基	昭和42年3月1日	南江間	(宗)北條寺
	天野遠景の墓	1基	昭和42年3月1日	天野	伊豆の国市
	白石の石棺	1基	昭和42年3月1日	長岡	法人
	駒形古墳群	1群	昭和42年3月1日	小坂	個人
菖蒲御前の宅跡	1箇所	昭和42年3月1日	古奈	(宗)西琳寺	
有形 (民俗)	子育地藏尊	1群	平成元年4月1日	神島	小室地区
天然 記念物	美女桜	1株	昭和42年3月1日	古奈	(宗)西琳寺
	熊野神社の杜	—	平成元年4月1日	三福	(宗)熊野神社
	広瀬神社の杜	—	平成元年4月1日	田京	(宗)広瀬神社
無形 (民俗)	大仁神社の三番叟	—	平成元年4月1日	大仁	大仁区
	三福熊野神社の三番叟	—	平成元年4月1日	三福	三福区
	田京の三番叟	—	平成元年4月1日	田京	田京区
	かわかんじょう	—	平成元年4月1日	神島	かわかんじょう保存会
	荒木神社の三番叟	—	令和5年3月24日	原木	原木区有志の会
	守山八幡宮の三番叟	—	令和6年3月25日	寺家	寺家区三番叟保存会